

令和元年度上半期 予算執行状況 (4月1日～9月30日)

一般会計

款	予算現額	収入済額
市税	213億4,400万円	126億3,343万円
市債	63億2,870万円	0万円
国庫支出金	61億2,973万円	20億3,682万円
地方交付税	35億1,012万円	23億4,045万円
県支出金	31億2,299万円	3億3,225万円
地方消費税交付金	24億7,000万円	14億4,145万円
繰入金	16億859万円	0万円
繰越金	11億7,332万円	27億7,632万円
諸収入	8億2,807万円	2億984万円
使用料及び手数料	6億999万円	3億3,173万円
その他	17億5,325万円	8億1,948万円
計	488億7,876万円	229億2,177万円

款	予算現額	支出済額
民生費	188億6,128万円	76億5,514万円
教育費	57億4,728万円	19億286万円
土木費	57億3,894万円	21億3,856万円
総務費	50億3,719万円	19億2,278万円
衛生費	45億6,135万円	17億781万円
公債費	43億659万円	21億1,486万円
消防費	16億7,923万円	7億222万円
その他	29億4,690万円	9億5,684万円
計	488億7,876万円	191億107万円

特別会計

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	129億6,300万円	59億5,228万円	45.9%	48億9,255万円	37.7%
介護保険	93億3,804万円	42億8,278万円	45.9%	36億3,733万円	39.0%
後期高齢者医療	33億9,061万円	16億6,778万円	49.2%	13億5,031万円	39.8%
祖父江霊園事業	1,080万円	974万円	90.2%	54万円	5.0%
稲沢西土地区画整理事業	4億8,606万円	4億2,797万円	88.0%	2,760万円	5.7%

企業会計

会計名	科目	予算現額	収入済額	支出済額	執行率
病院事業	収益的	収入	72億5,473万円	34億7,589万円	47.9%
		支出	77億3,954万円	33億1,070万円	42.8%
	資本的	収入	6億2,702万円	3億7,276万円	59.4%
		支出	7億6,397万円	4億8,939万円	64.1%
水道事業	収益的	収入	28億3,359万円	14億333万円	49.5%
		支出	23億5,715万円	10億462万円	42.6%
	資本的	収入	12億3万円	9,963万円	8.3%
		支出	38億3,627万円	6億4,196万円	16.7%
公共下水道事業	収益的	収入	18億3,339万円	9億1,705万円	50.0%
		支出	18億3,339万円	8億9,373万円	48.7%
	資本的	収入	28億8,746万円	4億4,580万円	15.4%
		支出	36億4,527万円	14億9,274万円	41.0%
集落排水事業	収益的	収入	2億8,563万円	1億3,936万円	48.8%
		支出	3億5,908万円	1億5,256万円	42.5%
	資本的	収入	8,115万円	4,239万円	52.2%
		支出	8,115万円	3,570万円	44.0%

病院事業 業務量

患者数(入院)	32,363人(1日当たり176.8人)
患者数(外来)	71,277人(1日当たり574.8人)
計	103,640人
外来診療日数	124日
許可病床数	320床
稼働病床数	274床

※1日当たりの患者数(外来)は、患者数(外来)を外来診療日数で割った数

水道事業 業務量

給水栓数	57,779栓
配水量	7,701,445m <sup>3</sup>
給水量	7,117,736m <sup>3</sup>
県水受水量	559,788m <sup>3</sup>
有収率	92.4%

公共下水道事業 業務量

総排水量	2,708,680m <sup>3</sup>
1日平均排水量	14,802m <sup>3</sup>

集落排水事業 業務量

総排水量	391,586m <sup>3</sup>
1日平均排水量	2,140m <sup>3</sup>

平成30年度決算 健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、市の財政状況が健全かどうかの目安となる「健全化判断比率」(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率の4つの指標)と「資金不足比率」の公表を義務付けています。平成30年度決算で算定した各指標は、国が定めた早期健全化基準などをクリアし、市の財政状況は健全であるという結果となりました。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	—	—	3.3%	0.3%
早期健全化基準	11.86%	16.86%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	—

※「—」は、実質赤字額・連結実質赤字額がないことを示す

会計名	資金不足比率	経営健全化基準
稲沢西土地区画整理事業特別会計	—	20.0%
下津陸田土地区画整理事業特別会計	—	
病院事業会計	—	
水道事業会計	—	
公共下水道事業会計	—	
集落排水事業会計	—	

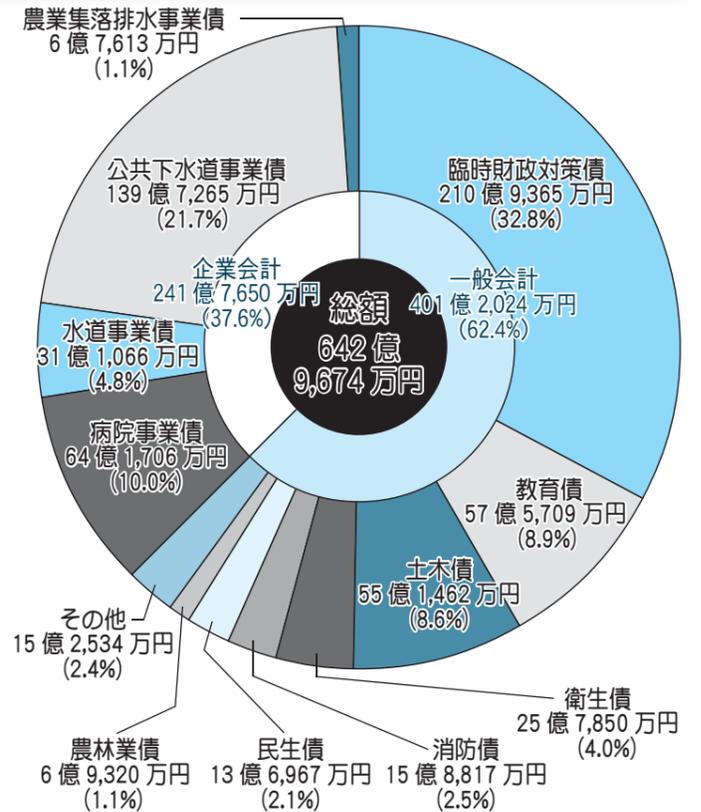
※「—」は、資金不足額がないことを示す

市債の現在高 (令和元年9月30日現在)

市債は、市民生活の基盤である道路や上・下水道、公園、学校などを整備するときに国などから長期間にわたって借りるお金です。これらの施設は後の世代に引き継がれるものであるため、建設費用を借入金の返済という形で長期間に分割して後の世代にも負担を求め、世代間の負担を公平にするという役割も持っています。

一般会計 借入先	借入額	割合
財務省	227億4,712万円	56.7%
市中銀行、その他金融機関	112億8,164万円	28.1%
地方公共団体金融機関	30億8,272万円	7.7%
(株)かんぽ生命保険、ゆうちょ銀行	22億6,574万円	5.7%
愛知県市町村振興協会	7億2,290万円	1.8%
全国市有物件災害共済会	1,287万円	0.0%
愛知県市町村職員共済組合	725万円	0.0%
計	401億2,024万円	100%

※市民1人当たりの市債額は約29万円です



市有財産の状況 (令和元年9月30日現在)

【土地】	【建物】	【基金】
1,715,730.83 m <sup>2</sup>	398,297.41 m <sup>2</sup>	財政調整基金 34億2,877万円 その他特定目的基金 106億7,549万円 〔都市基盤整備基金(34億2,540万円)、公共施設整備基金(13億2,399万円)、介護給付費準備基金(8億4,570万円)、職員退職手当基金(7億9,853万円)、福祉基金(7億8,088万円)など〕 土地開発基金 現金 5億1,501万円、土地 5,962.80m <sup>2</sup> ※市民1人当たりの基金額は約11万円です

市勢の状況

人口 136,887人  
世帯数 54,999世帯  
面積 79.35 km<sup>2</sup>  
(令和元年9月30日現在)

